

# 洛和会音羽リハビリテーション病院

## 地域連携 NEWS 2025

Rakuwakai Otowa Rehabilitation Hospital  
vol. 37

〒607-8113 京都市山科区小山北溝町32-1 TEL 075 (581) 6221代 FAX 075 (581) 6110 <https://www.rakuwa.or.jp/otowareha/>



### リハビリテーション科より

## 日々を振り返って 思うこと



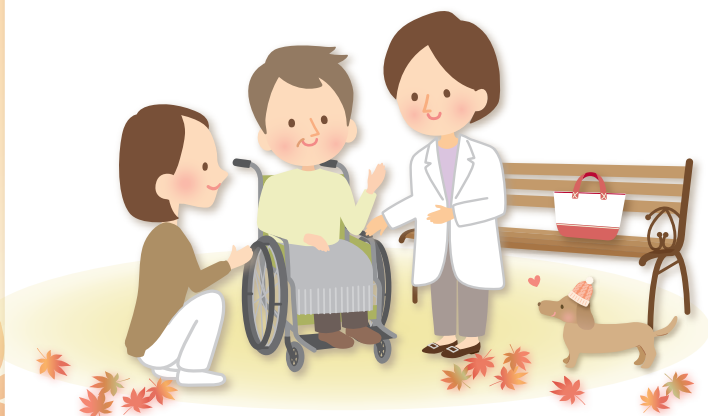
洛和会音羽リハビリテーション病院 リハビリテーション科 医師 **大石 瞳** (おお いし ひとみ)

専門分野 リハビリテーション科

当院に赴任してから1年余りが経過しました。回復期リハビリテーション病棟の入院患者さんの診療、グループホームの訪問診療などのお手伝いをさせていただいておりますが、日々つくづく思うのが、「**周囲の人々に支えられている**」ということです。私たち医師が仕事をできているのは、病棟や施設で患者さんの異常にいち早く気づき、ご本人に合った治療法を模索できるのは日々最前線で患者さんに向き合ってくれるスタッフのおかげですし、退院した後で患者さんが安心して暮らせるのもご家族や関係者の方々の協力があってこそです。

友人からの受け売りですが、最澄の言葉に「**一隅を照らす**」という言葉があります。世の中は暗い事が多いですが、自分のいる場所でできることを照らしていけば、一人一人の光は小さくてもそれが集まればこの世が明るくなるという言葉です。

私自身も患者さんが訓練を頑張る姿やありがとうと言って喜んでくださる様子に元気づけられることがあります。「**自分が支えられている**」ということを再認識し相手に感謝することは、もしかすると誰かを救うかもしれません。何かと大変なことも多い今だからこそ、そういった気持ちが大切なのではないのでしょうか。



## 地域連携課 より

# 信頼で結ぶ病診連携のパートナー

地域連携課には職員が6人在籍しています。主な業務は、入院・転院に関する相談およびその調整、医療機関との連携（当院への患者さん紹介）、紹介状の管理、さらに京都市からの委託事業である認知症初期集中支援事業（専従者2人配置）など、多岐にわたります。

当院には、回復期リハビリテーション病棟、障害者病棟、地域包括ケア病棟があり、在宅療養中の患者さんのご家族を支援するレスパイト入院にも対応しています。入院・転院に関する相談内容は多様ですが、当院を希望される患者さんや支援者の皆様のご要望に少しでも応えられるよう、日々真摯に業務に取り組んでいます。



洛和会音羽リハビリテーション病院  
地域連携課

## from 入退院支援相談室

# 安心してご退院いただくために



入院、外来患者さんからのご相談や退院援助を中心に業務を行っています。入院患者さんには、退院に向けて解決すべき問題の抽出を行い、リハビリテーションを進めるとともに、意見交換を重ねながら退院の準備に当たります。また、退院後の生活への不安や、その他療養生活における問題についてご相談を受けるため、医療ソーシャルワーカー（MSW）を配置し、主に介護保険・地域の社会資源の紹介や手続きの代行を通じ、安心して退院していただけるよう取り組んでいます。

院内連携はもちろん、ケアマネジャーや行政機関といった院外の関係機関とも信頼関係が深められるよう業務に当たってまいります。

TEL 075(581)6166 直通



## 地域連携課 より

# 当院は「在宅療養あんしん病院」

京都府在住で療養中の高齢者（65歳以上の方）が体調を崩し、在宅での対応が困難になった場合のスムーズな受け入れ体制を整えています。早期対応により、病状の悪化や体の動きの低下をできるだけ防ぎ、在宅生活の継続を支援します。**必須である患者さんの事前登録には地域のかかりつけ医のご協力が必要です。**ご希望の患者さんがおられましたら、早めのご登録をお願いいたします。

## 転院・入院のご依頼はこちらから

詳しい内容はホームページをご覧ください



## 洛和会音羽リハビリテーション病院 地域連携課

連絡先

TEL 075(581)6868 (直通)  
FAX 075(581)6110

### 業務時間

● 月～土曜日 午前8時30分～午後5時15分

### 紹介予約（医療機関様専用）

● 月～金曜日 午前8時30分～午後7時  
● 土曜日 午前8時30分～午後5時15分